

とやま舞台芸術祭2022

総合プロデューサー：舟本 幸人

幻

オルフェ〜2022

可西晴香 プロデュース

櫻

Orphée

洋舞公演

〔第1部〕 邦楽とバレエによる「人魚姫」他

〔出演〕 黒川真理、黒川邦楽院、小澤 眞琴、可西舞踊研究所

〔第2部〕 「^{げん おう}幻櫻 オルフェ〜2022」

監修・日本舞踊振付：藤間 蘭黄 演出・振付：可西 晴香

〔出演〕 ユリイ・スリビチュ（ブラハステートオペラバレエ団元ソリスト）

可西 晴香、藤間 蘭翔、可西舞踊研究所

令和5(2023)年

2月4日(土) 18:00 開演・2月5日(日) 14:00 開演

会場：富山県高岡文化ホール 大ホール 入場料：各日2,000円(税込) **全席指定** ※乳幼児のご入場はご遠慮ください。

主催：とやま舞台芸術祭実行委員会

共催：一般社団法人富山県芸術文化協会、富山県、富山市、高岡市、南砺市、公益財団法人富山県文化振興財団、北日本新聞社

後援：公益財団法人富山市民文化事業団、富山県オペラ協会、富山県オーケストラ連盟、富山県洋舞協会、富山県舞台技術研究会、富山新聞社、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、一般社団法人富山県ケーブルテレビ協議会、とやまソフトセンター

〔プレイガイド〕 北日本新聞1Fプレイガイド、アーツナビ(富山県民会館、富山県教育文化会館、富山県高岡文化ホール、新川文化ホール)、アスネットカウンター(オーバード・ホール)、(一社)富山県芸術文化協会事務局
お問い合わせ：とやま舞台芸術祭実行委員会 〒930-0096 富山市舟橋北町7-1 (一社)富山県芸術文化協会内 TEL 076-441-8635(内線123) E-mail: info@pat.or.jp ホームページ <http://www.pat.or.jp>

本公演は新型コロナウイルス感染症対策を行い実施します。今後の感染動向等を踏まえ、公演中止もしくは内容を変更する可能性があります。その際は速やかに富山県芸術文化協会のホームページ等で案内いたします。



とやま舞台芸術祭2022

総合プロデューサー：舟本 幸人

幻 オルフェ〜2022

可西晴香 プロデュース

洋舞公演

櫻

Orphée

[第1部] 邦楽とバレエによる「人魚姫」他

1. 「童夢」 [演奏] 黒川 真理、黒川邦楽院
2. 「関拍子」 [演奏] 黒川 真理
3. 邦楽とバレエによる「人魚姫」(アンデルセン作)
[出演] 可西舞踊研究所
[作曲] 黒川 真理 [演出・振付] 可西 晴香
[箏] 黒川 真理、宮腰 雅桜 [ヴァイオリン] 小澤 眞琴

[第2部] 響き合う融合の世界 日舞・バレエ・モダンダンス 「^{げん おう}幻櫻 オルフェ〜2022」

ギリシャ神話「オルフェ」を現代風にアレンジし、心の弱さ、そして愛の深さを幻想的に創り上げます。櫻木の下、事故で妻を失った男が、その傷心を、櫻花を描く事により忘れようと打ち込む姿で幕が上がります。ある時、霊界の使者が現われ、亡き妻に会わせると告げるのでした。使者の導きで男は花霊の世界へ。幻櫻の中で妻の声と息吹きに触れます。狂喜した男は妻の顔を見てはならないという掟を破ってしまうのです。そして…

[監修・日本舞踊振付] 藤間 蘭黄 [演出・振付] 可西 晴香
[音楽構成] 山本 直 [衣装] 並河 万里子 [舞台美術] 森 莊太
[ダンスミストレス] 松井 希代恵
[出演] 画家：ユリイ・スリピチュ(プラハステートオペラバレエ団元ソリスト)

霊界からの使者：可西 晴香

亡き妻 ユリディス：藤間 蘭翔

桜の精：松下 美規 片岸 香里 横田 ほの華

日下 葵 桂井 優依 日下 萌

高塚 ほまり 水野 紗希 塚本 麗乃 吉田 あつ子 中川 萌音

山崎 千聖 春戸 愛珠 四十住 桜来 島田 奈那子 貴堂 叶愛

深田 桜和 矢木 小雪 轡田 蒼葉 橋本 瑞希 橋本 瑞愛

寺田 萌那 宮田 沙織 若林 向日葵 樋口 珂恋

◆演出、振付、出演(霊界からの使者)



可西 晴香

可西舞踊研究所 代表

可西希代子、庄司裕に師事。2009年ブラハボヘミアバレエ団等による「マッチ売りの少女」をプラハ国立エスレート劇場にて日本人として初演出・振付。92年とやま賞、2003年県功労者表彰、11年(財)松山バレエ顕彰芸術賞、14年プラハ芸大AMU章、18年石井漢・はるみ指導者大賞、第36回江口隆哉賞、21年令和3年度地域文化功労者表彰(文部科学大臣表彰)等、受賞多数。

◆出演(画家)



ユリイ・スリピチュ

1971年、ウクライナ生まれ。1981年キーウ・バレエスクールに入学。卒業後キーウの国立劇場に入り、1993年よりチェコ・プラハのテラテスナマジカ・バレエ団のメンバー。1998年にはプラハの国立劇場、2006年には国立オペラバレエ団のソリストを務めた。2006年からはプラハのバレエ・コンセルヴァトワールで教えている。

◆出演(亡き妻 ユリディス)



藤間 蘭翔

4歳より札幌にて日本舞踊を始め、9歳より藤間蘭景、蘭黄に師事。2006年東京藝術大学邦楽科日本舞踊専攻卒業。2013年ソウル国際舞踊コンクールエスニック部門2位、2017年(公社)日本舞踊協会主催各流派合同新春舞踊大会大会賞受賞、2020年舞踊批評家協会新人賞受賞。

[スタッフ] 照明プラン：大澤 薫 照明：(株)セットアップ 音響：廣川 雅人 舞台監督：阿部 清香

本公演は新型コロナウイルス感染症対策を行い実施します。今後の感染動向等を踏まえ、公演中止もしくは内容を変更する可能性があります。その際は速やかに富山県芸術文化協会のホームページ等で案内いたします。